

九州地域予選大会における選考基準に関して

九州テニス協会ジュニア委員会

九州ジュニア委員会では、全国大会出場者を選出する九州地域予選大会において、日本テニス協会が導入していた選考基準該当システムを継続して採用しており、その制度により免除制度を導入されている県もありましたが、JPIN制度（JTAジュニアランキング）の普及に伴い、選考基準制度の改定を再協議し、2023年の九州地域予選大会より選考基準制度（県予選免除）の廃止を決定しましたのでお知らせいたします。

九州地域予選大会の出場枠

大会	種目	ドロー数	県枠	成績枠	ドント	補欠
DUNLOP全国選抜ジュニア	S	32	2	8	8	2
	D	16	2	0	0	2
全国小学生九州予選大会	S	32	2	8	8	2
	D	16	2	0	0	2
全日本ジュニア九州地域予選	S	32	2	8	8	2
	D	24	2	検討中		2
九州毎日ジュニア選手権 U18	S	2023より、シングルス・ダブルス共に ランキング対象大会として検討中				
	D					
九州毎日ジュニア選手権 U15（中牟田杯予選）	S	32	予選の勝ち上がりが本戦へ			
	D	16	予選の勝ち上がりが本戦へ			
九州毎日ジュニア選手権 U13（RSK杯予選）	S	32	予選の勝ち上がりが本戦へ			
	D	2023よりランキング対象大会として検討中				
JOC選抜室内九州地域予選	S	32	九州大会の結果より選考			2
県 枠・・・各県に振り分けられる県枠です。						
成績枠・・・シード基準を満たした選手の登録県に順に出場枠が配当されます。						
ドント・・・前年同大会の九州予選の成績から、比例配分方式により各県に振り分けられる出場枠。						

※ R S K杯、中牟田杯の九州予選に関しましては県予選を行っていない為、参加制限はなく、予選後に本戦となります。

- 各九州地域予選大会のシード基準に関しては、別紙にて確認下さい。
- 各大会のシード基準は、定期的に九州ジュニア委員会において見直しを行います。
- 日本テニス協会のジュニア選考制度が変更となる場合は、九州ジュニア委員会にて協議を行い、九州地域予選の選考方法を決定いたします。

以上